

(運用基準 様式3)

令和5年7月10日

政策局広域行政課

「令和5年度8市連携スタディミーティング企画運営業務委託」 特定結果及び契約結果について

「令和5年度8市連携スタディミーティング企画運営業務委託」について、公募型プロポーザル方式で受託者選定を実施した結果、次のとおり受託候補者を特定し、受託候補者と契約しました。

1 件名

令和5年度8市連携スタディミーティング企画運営業務委託

2 委託業務内容

2040年頃に8市の中核を担う世代の職員を対象に、広域連携に対する意識醸成と、広域的課題や広域での共通課題の解決に向けた政策形成手法の習得、職員間の将来にわたるネットワーク構築を目的とした研修ワークショップ等の企画、開催準備、運営、ファシリテート業務等を委託します。

3 特定事業者（契約の相手方）

株式会社オクトプランニング&デザイン

4 契約金額

3,000,000円

5 契約日

令和5年7月4日

6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社オクトプランニング&デザイン	406点/600点	1
株式会社アーバンデザインコンサルタント	331点/600点	2
株式会社吉武都市総合研究所	306点/600点	3

7 評価基準・評価委員会開催経過等

令和5年6月20日にプロポーザル評価委員会でヒアリングを行った結果、業務の狙いや目的を的確に捉えており、カリキュラムの進め方もコンセプトを明確に示しつつ具体的でストーリー性があり、実現性が高いと感じられました。また、ファシリテーターの役割をよく理解しており、参加者の状況に応じた運営が可能と推測できると評価されました。以上の評価結果を踏まえて、同6月27日に政策局第3入札参加資格審査・指名業者選定委員会において受託候補者として特定しました。

※評価基準は別紙参照

8 問合せ先

横浜市政策局広域行政課

氏名 高森・横山

電話 045-671-4082

E-mail ss-kouiki@city.yokohama.jp

**「令和5年度8市連携スタディミーティング企画運営業務委託」
に関するプロポーザルに係る提案書評価基準**

1 評価事項

別表1の評価項目及び配点のもと、別表2により評価を行う。

採点が同点の場合は、評価項目のうち、提案内容の評価点の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定する。

2 評価方法

(1) 各評価項目について次のように評価及び配点を行う。

ア 提案内容の①～⑨はA、B、C、D、Eの5段階評価を行う。

配点に $A=5/5$ 、 $B=4/5$ 、 $C=3/5$ 、 $D=2/5$ 、 $E=1/5$ を乗じて算出する。

配点が10点の項目の場合：A=10点、B=8点、C=6点、D=4点、E=2点

イ 業務実施体制等及び上記以外の提案内容は、A、C、Eの3段階評価を行う。

配点に $A=3/3$ 、 $C=2/3$ 、 $E=1/3$ を乗じて算出する。

配点が9点の項目の場合：A=9点、C=6点、E=3点

ウ ワーク・ライフ・バランスに関する取組、障害者雇用に関する取組及び健康経営に関する取組は、別表1の「評価」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。

(2) 提案内容の各項目において、1項目でも評価がEとなった場合は失格とする。

別表 1

評価項目 (配点)	評価の着目点	評価					配点
		A	B	C	D	E	
業務実施体制等 (6点)	業務実施体制が整っているか。	優れている		十分である		劣っている	3
	業務に生かすことのできる過去の実績を有しているか	優れている		十分である		劣っている	3
実施方針・ 実施手法等 (88点)	①カリキュラム及びタイムスケジュールは適切か	特に優れている	優れている	適切	やや劣っている	劣っている	10
	②参加者が検討する行政課題が偏らないようにするための工夫がなされているか	特に優れている	優れている	適切	やや劣っている	劣っている	10
	③想定するカリキュラムやタイムスケジュール通りに議論が進まない場合の対応方法の工夫がなされているか	特に優れている	優れている	適切	やや劣っている	劣っている	5
	④参加者の広域連携の意識醸成につながるような、効果的な取組内容・手法となっているか	特に優れている	優れている	適切	やや劣っている	劣っている	10
	⑤参加者の自由な発想を引き出すための工夫がなされているか	特に優れている	優れている	適切	やや劣っている	劣っている	10
	⑥特定の参加者の発言や指向に寄らないようにするための工夫がなされているか	特に優れている	優れている	適切	やや劣っている	劣っている	10
	⑦各グループ間で検討する行政課題が多様な分野となるようにするための工夫がなされているか	特に優れている	優れている	適切	やや劣っている	劣っている	5
	⑧提案会場はグループワークに適しているか	特に優れている	優れている	適切	やや劣っている	劣っている	5
	⑨提案講師は研修目的に適した人選となっているか	特に優れている	優れている	適切	やや劣っている	劣っている	5
	業務内容は正確に理解しているか	優れている		十分である		劣っている	9
本委託業務に対する意欲・必要知識が備わっているか	優れている		十分である		劣っている	9	
企業としての取組 (6点)	ワーク・ライフ・バランスに関する取組	<input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算） <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算） <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）の取得、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし）の取得、又は、よこはまグッドバランス賞の認定 <input type="checkbox"/> 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得					4
	障害者雇用に関する取組	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.3%を達成している（従業員 43.5 人以上）、又は障害者を 1 人以上雇用している（従業員 43.5 人未満）					1
	健康経営に関する取組	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人、中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証の AAA クラスもしくは AA クラスの認証の取得					1

別表 2

評価項目 (配点)	評価の着目点	配点	評価	評価点	
業務実施体制等 (6点)	業務実施体制が整っているか。	3			
	業務に生かすことのできる過去の実績を有しているか	3			
実施方針 ・ 実施手法等 (88点)	①カリキュラム及びタイムスケジュールは適切か	10			
	②参加者が検討する行政課題が偏らないようにするための工夫がなされているか	10			
	③想定するカリキュラムやタイムスケジュール通りに議論が進まない場合の対応方法の工夫がなされているか	5			
	④参加者の広域連携の意識醸成につながるような、効果的な取組内容・手法となっているか	10			
	⑤参加者の自由な発想を引き出すための工夫がなされているか	10			
	⑥特定の参加者の発言や指向に寄らないようにするための工夫がなされているか	10			
	⑦各グループ間で検討する行政課題が多様な分野となるようにするための工夫がなされているか	5			
	⑧提案会場はグループワークに適しているか	5			
	⑨提案講師は研修目的に適した人選となっているか	5			
	業務内容は正確に理解しているか	9			
本委託業務に対する意欲・必要知識が備わっているか	9				
企業としての取組 (6点)	ワーク・ライフ・バランスに関する取組	次の項目について1つ満たすごとに1点加算 <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算） <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算） <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）の取得、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし）の取得、又は、よこはまグッドバランス賞の認定 <input type="checkbox"/> 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得	4		
	障害者雇用に関する取組	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.3%を達成している（従業員43.5人以上）、又は障害者を1人以上雇用している（従業員43.5人未満）	1		
	健康経営に関する取組	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人、中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証のAAAクラスもしくはAAクラスの認証の取得	1		
評点の合計（100点満点）					